

我が社の得意技



企業の持っている「商品力」「得意技」を紹介するコーナーです。
これにより、産地内の連携が行われて、「新商品開発」や「販路開拓」の促進に役立てて戴ければと糸軸（燃糸 仮燃 準備等）縫製・企業を中心に紹介いたします。
このヨコ連携により石川産地の活性化に繋がたいと考えております。

企業名	吉田司株式会社
住 所	かほく市内日角ハ72
代表者	代表取締役社長 吉田 忠司
業 種	サポーター製造・販売
問い合わせ先	TEL076-283-1135

【会社概要】

1936年（昭和11年）ゴム入り細幅織物として、石川県で最初に創業する。

1953年（昭和28年）D&M商会と提携しサポーターの製造を開始する。当時は輸入品が多く、この頃から国内生産で質の高いものづくりへと転換していく。織物製サポーターからニット製サポーター及び部材複合系サポーターなど多種多様なニーズに対応する。

また、当時サポーター分野では世界初となるウールマークの認定を受け、クオリティを究めた当社の主力商品となる。現在では、人間工学の理論を取り入れることで、スポーツ分野はもとよりメディカル・ヘルスの分野でも高く評価される。



（写真：検査部門と倉庫と統合した新社屋）

【社長紹介】

35年前、当時3才の姪が大やけどを負い「なんとか治してあげたい」との強い気持ちで、メディカル分野への取り組みのきっかけになっている。ドイツの治療法である血流促進サポーターの製造法をいち早く取り入れメディカルサポーターを開発し治療に当たった。このことは当社の開発エンジンとなっている。

【得意技】

他のマネをしないサポーターの開発を続けることで、国や県から数々の認定を受けており、モノづくりに対しての誇りと絶対の自信を持つ。当社はサポーター分野での生産額ベース国内トップのシェアを誇り、平成21年に石川県ニッチトップ企業の認定を受ける。また、平成26年には東京大学先端科学技術センターとの共同研究創出支援事業に採択され、新たな機能性サポーターの開発も手掛ける。

【今後の目標】

今年で創立80周年を迎え、更なる企業の成長には得意技や、優秀な社員が必要と声を強める。何より「商品を愛する心」を全社員に持ってもらい、よりよい商品への開発に注力したい。

織

維

2016.1月号

い

し

か

わ



平成27年度若手社員セミナーマナー講座

今月の内容

- ・「縫製製品製作」に係る支援事業の件ご案内
- ・「平成28年度の若手社員セミナー」の開催ご案内
- ・TPPに関する説明会の開催について

一般社団法人 石川県繊維協会
株式会社 繊維リソースいしかわ

〒920-8203
石川県金沢市鞍月2丁目20番地
石川県地場産業振興センター新館2階
TEL 076-268-8115(代)
<http://www.ita.or.jp>
tafric@ita.or.jp

「縫製製品製作」に係る支援事業の件ご案内

「(一社)石川県繊維協会」「(株)繊維リソースいしかわ」では今後の石川県繊維産地の発展に資する提案として“新しい産地形態創り”の支援事業を用意致しております。

具体事業の一つとして

「半製品（テキスタイル）製造産地より最終製品（縫製品）までの製造産地への延伸」への業態変化への取り組み事業であります。

川上～川中～川下業界の繊維業界の構成の中で位置づけますと、石川産地は現状二次業界（川中業界）であります。それを2・5次業界（川中と川下業界の中間）へと業態変化を推進する取り組みであります。

今後の、産地の成長戦略を見据える場合、

- *より消費者に近づいたビジネス業態に切り替える必要がある。
- *その為にも商品領域を、半製品（テキスタイル）領域に留まるのではなくより消費者に近い領域である最終製品（縫製品）領域に拡げた業態に変化した展開が必要。
- *それには、縫製品（最終製品）を産地の商品構成に取り込んでいく。
が必要との認識を致しております。

以下は其の為の具体的支援策であります。

支援その1・・・縫製ミシンの導入支援。

数台の導入提案と費用の半額補助の予定。

支援その2・・・製品製作のデザイナー起用のご紹介。

某デザイナー（クリエイター）と石川県テキスタイル企業とのコラボレーションをマッチングさせていただきます。

起用契約は都度依頼方式をお勧め致します（費用の比例費化）。

支援その3・・・実施時期は平成28年4月以降

活用方法・・・導入後は差し当たり、テキスタイルの販売プレゼンテーションの際（展示商談会や売り込み機会）に製品を作成して生地と製品のセットされた訴求をして効果的売り込みを行って頂きます。

*近々 書面で会員企業様にこの事業の公募御案内を致します。

「平成28年度の若手社員セミナー」の開催ご案内

毎年開催致しております、若手社員・新入社員向けの研修セミナーの内容が決定致しております。以下の「マナー講座」「繊維入門講座」でありますのでご案内申し上げます。

若手社員向けマナー研修

開催日：平成28年4月7日(木)

会 場：石川県地場産業振興センター本館3階 第5研修室

講 師：オフィス・マインドルージュ 藤田由美子氏

藤田講師のほか2名の講師がサポートして、社会人として身に着けるべき「マナー」などについて、きめ細かな対応をします。

内 容

①組織・企業とは 《グループワーク》

・社会人としての心構え・チームワークと積極性の理解・プロとしての求められる5大意識

②社会人としてのビジネスマナーの基本 《ロールプレイング》

・高感度アップの身だしなみ・第一印象を制する者はビジネスを制する・人間関係の第一歩を築く挨拶

③社会人として求められるビジネスコミュニケーション

《ロールプレイング》

・言葉遣いは心づかい・必携！ビジネス敬語・相手の心を動かすトーク術・ビジネスにおける「話し方」「聴き方」

④仕事のすすめ方の基本 《事例研究》

・指示・命令の受け方・報告・連絡・相談のポイント・仕事の優先順位のつけ方・マネジメントサイクルの重要性理解

⑤電話対応（内線対応含む）の基本 《ロールプレイング》

・取次ぎ対応の基本・名指し人不在時の対応・伝言メモの書き方、渡し方



藤田 由美子氏

繊維基礎入門講座

開催日：平成28年4月8日(金)

会 場：石川県地場産業振興センター本館3階 第5研修室

講 師：石川県工業試験場（予定）

内 容

①糸種の説明

②織物・編み物の話

③生地の染め方・加工付与の話

④生地の品質評価の話

⑤工業試験場内見学

この研修では、若手社員の方に繊維製品になるまでの各工程の基礎を学び、工業試験場を見学してもらうことによって、繊維業界への興味を深めて頂くことと、糸加工、織布、染色、縫製の各工程間の若手社員同士の交流を深めて頂く事を目的としています。

T P Pに関する説明会を開催致します

日 時：平成28年2月16日(火) 午前

場 所：石川県地場産業振興センター新館2階 第10研修室

内 容：T P P協定における繊維分野の大筋合意について

講 師：経済産業省 繊維課 宮坂通商室長

なお、詳細につきましては2月上旬に各組合経由でご案内します。
問い合わせは（一社）石川県繊維協会まで